

2023（令和5）年度北九州市予算編成にあたっての提案

北九州市長 武内和久様

北九州市教育委員会教育長 田島裕美様

2023年4月17日

日本共産党北九州市会議員団

団 長 荒 川 徹
副 団 長 藤 沢 加 代
幹 事 長 山 内 涼 成
政 調 会 長 大 石 正 信
議 員 高 橋 都
議 員 出 口 成 信
議 員 伊 藤 淳 一
議 員 永 井 佑

武内市長におかれましては、2月の市長選挙で市民の負託を受けられ、初年度にあたる2023年度当初予算の編成のために鋭意努力されていることに敬意を表します。

また、市民のくらしと生業を守るため、本市行政の各部署における職員各位の日頃のご尽力に、心より感謝いたします。

さて、3年以上にわたり市民のいのちと地域経済への大きな脅威となってきた新型コロナウイルス感染症は、一時期と比べて感染確認数が大きく減少しているものの、専門家は大型連休後の感染拡大に懸念を示しており、引き続き基本的な感染防止対策が求められます。

また、ロシアによるウクライナ侵略に起因する原油高騰、物流の停滞、格差と貧困を拡大した「アベノミクス」など、複合的な要因による物価高騰が市民生活や事業者の営業に深刻な影響を及ぼしています。

本市においては、政令市中最高の高齢化と、市民一人当たりの個人市民税額、課税対象所得額ともに政令市中最低というなかで、福祉とくらしの向上への市民の願いは切実です。

本市の2023年度予算編成に当たり、「住民福祉の増進を図る」という地方自治の本旨に基づき、限られた財源は「下関北九州道路」など採算のとれない大型事業に投入することなく、物価高騰対策をはじめ、市民の医療・福祉を充実・向上させるとともに、市内の中小・零細業者の経営を守るための施策に優先的に配分することを強く求めます。

また本市として、国に対して消費税緊急減税を求めるとともに、軍事費増の財源のための国民負担増や社会保障費の削減をしないよう強く声をあげていただくことを求めます。

今年度の予算編成に関しては昨年8月に提案しておりますが、武内市政の発足と社会・経済情勢の変化を踏まえて、改めて別紙の通り提案致します。